

★このレポートでは、青年部事業の実施報告や事業PRを行っていきます★

青年部メンバー 各位

June.13,2015

尼崎商工会議所青年部レポート 【平成27年度 vol.4】

Young Entrepreneurs Group Report

市制100周年へのプロローグ! ~さらなる尼崎のあかるい未来へ~

「サッカーロボットプログラミング体験教室」

(6月13日(土)開催事業報告 参加者44名、メンバー1名、協議会4名)

事業担当：ドリームAMA委員会

6月13日(土)、本青年部・ドリームAMA委員会(松本副部長)は、尼崎商工会議所7階701・702会議室において、「サッカーロボットプログラミング体験教室」を開催しました。

今回の体験教室は、サッカーロボットのさらなる普及を図るべく、サッカーロボットに触れたことのない尼崎市内外の小中学生を主な対象に参加者を募集、当日は、小学生32名(内市外3名(西宮2名、吹田市1名))、中学生3名、双星高校情報技術部から9名(1・2年生)の計44名が参加しました。

講師には、子どもの理科離れをなくす会・代表の北原先生に担当していただき、子ども達や保護者の方々にプログラミングを通じて子供たちに伝えていきたいこと、『未来に世界に通じる人材』についてお話していただきました。

また、30名近くの保護者の方に対してのミニセミナーも開催、ロボカップ事業に対する理解を深めて頂きました。

子どもたちには、この日初めて会った人ペアを組んでもらい、自己紹介からはじまり、同じチームとして、お互いにアイデアを出し合いながらプログラミングに取り組み、コミュニケーションの大切さ、自分の意見を人に伝えることの難しさを学んでもらいました。

後半では練習試合を行い、参加者からはゴールの度に歓声が上がリ、すっかり打ち解けた様子でした。セミナー終盤には、今年の3月に全国大会に出場した“尼星”チームのデモンストレーションを全員で見学、スピードや動きの違いに驚きの歓声が上がっていました。

今後も、阪神ロボカップジュニア協議会や尼崎市立中央公民館、神戸ノード、双星高校との連携の下、一年間を通じてセミナー、大会参加等の機会を提供し、阪神間のどこかでロボットに触れ合えるチャンスを作っていきます。



北原先生の話を真剣に聞く子供達



プログラムしたロボットを実際に動かしてみた



横沢委員長 閉会のあいさつ!

■ 本件担当 ■

尼崎商工会議所 青年部事務局

地域振興グループ 吉野

Tel. 06-6411-2252 Fax. 06-6413-1156

E-mail: seinenbu@amacci.or.jp

URL: <http://www.amacci.or.jp/>